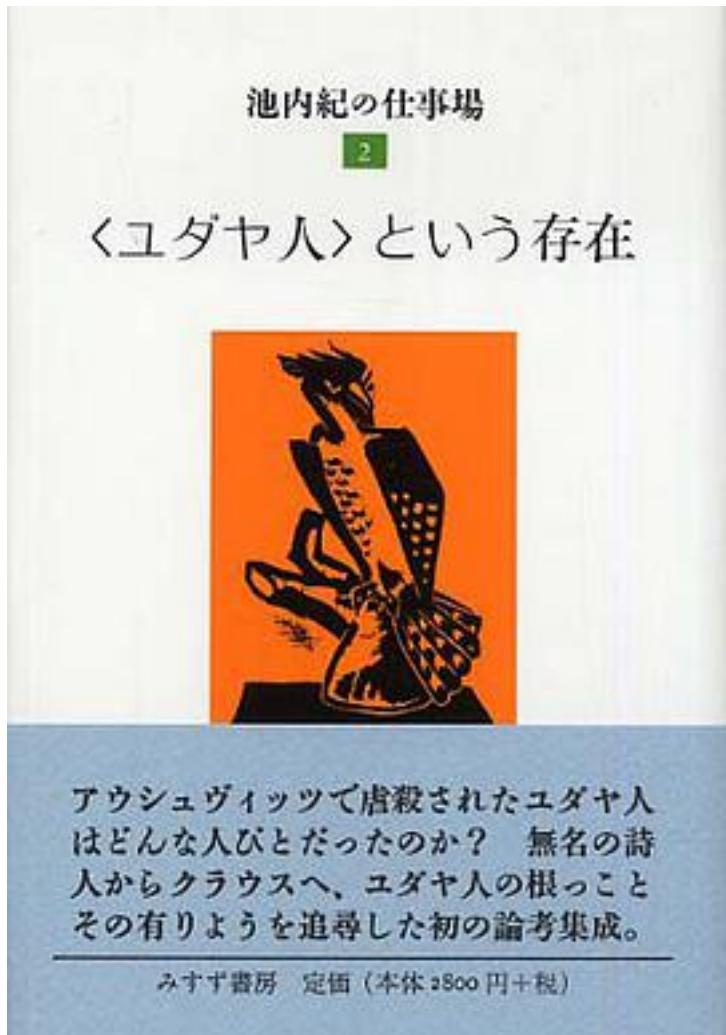


“ユダヤ人” という存在



[“ユダヤ人” という存在 下载链接1](#)

著者:池内 紀

出版者:みすず書房

出版时间:2005/9/1

装帧:

isbn:9784622081326

「（池内紀の仕事場の最終刊にあたる本巻のタイトルは）ごく自然に思いついた。一冊の書物としてどのような内容になるか見当はつかなかったが、タイトルはこれでなくてはならず、また<初めて>の本ができる予感があった」（ノート）。

アウシュヴィッツで虐殺された<ユダヤ人たち>はいったいいかなるユダヤ人だったのだろうか？彼らはユダヤ人の歴史の中でいったいどんな<存在>だったのか？ヒトラーの独裁にたいして、彼らはいかに対応・抵抗したのか？

「奇怪な謎というのだ。ナチズムは呪術がモノをいうような未開の後進国でも、旧ソ連のような単一政権による結果でも、基盤の危うい革命のさなかに起きたことでもなかった。私の愛するドイツで自然発的に生じたこと。解説がつかないにせよ、それが<ユダヤ人>存在とかたく結びついていたことはよくわかる」

本巻は、ユダヤ人の存在の<ありよう>、またその<根っこ>を追尋した刺激的な論考・エッセイから成る。クラウスやベンヤミンやカネッティをはじめ、無名の詩人や市民にいたるユダヤ人の言動からその<存在>が浮かび上がる一巻。

作者紹介:

目录:

[“ユダヤ人” という存在 下载链接1](#)

标签

评论

[“ユダヤ人” という存在 下载链接1](#)

书评

“ユダヤ人”という存在 下载链接1